

頸椎椎弓形成術

入院診療計画書

病棟（病室）

疾患名

診断群分類

主治医

看護師

リハビリ療法士

栄養士

ID:

氏名:

生年月日:

性別:

	入院日	1月1日 手術前日	1月2日 手術当日(前)	1月2日 手術当日(後)	1月3日 1日目	1月4日 2日目	1月5日 3日目	1月6日 4日目	1月9日 7日目	1月12日 10日目	1月14日 12日目	1月16日 14日目	1月17日 15日目	1月21日 19日目
目 標	□入院・手術の説明がわかる	□手術を受ける準備ができる □不安なく手術を受けられる	□痛みのコントロールができる	□痛みのコントロールができる □全身状態が安定している □歩行器でトイレに行くことができる	□術後合併症の兆候がない □痛みのコントロールができる □頤の装具の着脱ができる				□退院の準備が整う					
内 服 点 滴	現在内服中の薬については指示に従って下さい 		指示のある時は手術前に飲む薬があります 点滴開始 	痛みが強い時には痛み止めを使います 	点滴終了 →									
検 査 処 置			弾性ストッキングを着用します 	足にポンプをつけ血流を促します 	採血があります 		出血量を見て手術部の管を抜きます	手術創部の確認、処置を行います			抜糸をします 退院前にCTを撮ります 			
食 事	入院中に栄養士の訪問があります	指定時間まで飲水できます 	状態により飲食開始します 											
安 静 リハビリ			ベッド上で安静です	ベッドの上で運動を始めます 頤に装具を付けて歩行練習を始めます 				階段昇降練習を始めます			退院後の生活についての指導があります			
排 泄			手術室で尿の管が入ります		尿の管を抜きます トイレ歩行が可能となります 									
清 潔	手足の爪を切りましょう	入浴かシャワーができます			体を拭きます 			手術創部の状態が良ければシャワーができます 			入浴ができます 			
説 明 指 導	入院・手術についての説明があります 	麻酔科医の診察があります 	手術室看護師の訪問があります	入院期間中に医師から患者・家族に説明があります	麻酔科医の診察があります 		総合評価 □あり □なし						退院指導・服薬指導があります 	
症 状								特別な栄養管理の必要性 □あり □なし	日常生活能力		□問題なし □介助が必要な状態です			
本人・家族の要望									認知機能		□問題なし □不安定な部分があります			
看護計画									気分・心理状態		□問題なし □不安定な部分があります			

本人氏名

親族または代理人氏名

説明日時

20 年 月 日 時

説明医師

医療法人社団 整志会・沢田記念

高岡整志会病院

パス-⑦